



DN-AGE-600BK



DN-AGE-600BK

保守

⚠ 注意 タイヤゲージは計測器です。落としてたりぶつかけたりすると、測定値に誤差が生じることがあります。そのまま使用を続けると、タイヤ空気圧を正確に測定できない可能性があります。タイヤゲージに誤差を生じさせる事象があった場合、あるいは測定値がおかしいと感じたときは、速やかに点検・修理をおすすめします。

⚠ 警告 お手入れのときはガソリンやシンナーなどの溶剤は使用しないでください。プラスチック部品の変形・変色・くもり・ひび割れの原因になります。※校正作業では、オーバーホールにて摩耗部の修整や消耗品の交換を行い、そのうえで標準器で測った値と差異があれば調整も実施します。

⚠ 注意 タイヤゲージを安心してご使用いただくために、一年に一回の定期校正をお願いします。点検・校正・修理は、お求めになった販売店にご依頼ください。

【交換用パーツ(販売店にご依頼ください。)】



製品仕様

型 式	DN-AGE-600BK
測定範囲	60～600kPa
測定精度	±5kPa(200～300kPa)/±10kPa(他)
最小目盛	5kPa(200～300kPa)/ 10kPa(他)
使用可能エア(気体)	空気 又は チッ素ガス
最高供給一次圧	1400kPa
ホース長さ	500mm
サイズ(W×H×L)	102×93×750mm
質 量	655g
チャックタイプ	小口径ストレートチャック黒 (C-452BK)
チャック側接続ねじ	めねじの呼び G1/4
タイヤバルブ適用ねじ	呼び 8V1
一次側ホース接続	カブラソケット式(ハイカブラをおすすめします)
主な用途	乗用車・バン

※品質・性能向上のため、仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

無料修理を希望される場合は、保証書を含む本取扱説明書一式を製品に添付してください。
(保証書だけを切り取ったり、コピーしたりして添付しないでください)
本取扱説明書は、修理後製品とともにお返しします。

保 証 書 Warranty

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本保証書記載内容により無料修理いたします。
○修理は、お買上げの販売店に必ず本保証書を提示のうえ、ご依頼ください。
○本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

型 式	DN-AGE-600BK	製造番号	
保証期間	お買上げ日 (西暦) 年 月 日より	1年間	
お客 様	ご住所 〒 ご芳名 様	TEL	
販売 店	住 所 〒 店 名 様	TEL	印

保証規定

- 保証期間内(お買上げ年月日から 1 年間)に正常なご使用状態で万一故障した場合には、無料修理いたします。
- 次のような場合の故障、損傷及び破損は、保証期間内でも有料修理になります。
 - 消耗部品など(ホース、パッキン類、チャックなど)。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障又は損傷。
 - 接続している他の機器などに起因して本製品に生じた故障又は損傷。
 - お買上げ後の落下及びぶつけなどによる故障又は損傷。
 - 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、その他の天変地異による故障又は損傷。
 - 本保証書のご提示がない場合。
 - 保証書の所定事項の未記入あるいは字句を書き替えられた場合。
- お買上げ日、販売店名の記入がない場合は、無効とさせていただきます。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan)

■アフターサービス並びに、品質に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店または、下記までご連絡ください。



ファクトリーギア株式会社

東 京 店：東京都品川区東品川 2-3-10 天王洲アイル シーフォートスクエア 206
柏 店：千葉県柏市風早 1-3-7
横浜 246 店：神奈川県横浜市青葉区荏田町 116-1
さいたま店：埼玉県さいたま市南区(大字)太田窪 2791
なんば 店：大阪市浪速区難波中 2-7-23 広和ビル 1、2F
札幌 店：北海道札幌市白石区東札幌 3 条 1 丁目 1-1 ランゾラ札幌 A タウン 1F
仙台 店：宮城県仙台市宮城野区東仙台 4 丁目 14-7 フォレオせんだい 宮の杜
博 多 店：福岡県福岡市博多区東那珂 1-14-46 フォレオ博多 2F
豊 橋 店：愛知県豊橋市青竹町字青竹 38-1
高 崎 店：群馬県高崎市緑町 4-5-8
広島 店：広島県広島市安佐南区中須 1 丁目 4-2
沖縄#1111：沖縄県宜野湾市普天間 1-5-1 RIDER'S GARAGE CAFE&DINER 内
神 戸 店：神戸市東灘区向洋町中 2 丁目 9 番 1 ROKKO i PARK 5F
WEB サイト：https://f-gear.co.jp

TEL 03-6810-3759
TEL 04-7191-3392
TEL 045-911-9859
TEL 048-887-3659
TEL 06-6643-8859
TEL 011-816-5959
TEL 022-781-6159
TEL 092-474-5939
TEL 0532-32-6430
TEL 027-370- 5710
TEL 082-225-8120
TEL 080-4941-9267
TEL 078-891-6039



DN-AGE-600BK



TIRE AIR GAUGE

DEEN タイヤエアゲージ

取扱説明書

この度は、DEEN商品をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。

Contents

目次

01 安全上のご注意	1
02 使用目的	1
03 使用上のお願い	2
04 使用方法	3
05 保守	4
06 製品仕様	4
07 保証とアフターサービス	5
08 お問い合わせ先	5

安全上のご注意

■人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。よく理解してから使用してください。
取り扱いを誤ったときに生じる危害や損害の程度を区分して表示しています。

- ⚠

危険

「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。
- ⚠

警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
- ⚠

注意

「軽傷を負うことや、財産への損害が発生するおそれがある内容」です。

⚠ 警告

①



取扱説明書をよく読み、理解してから使用すること。
タイヤゲージに異常がないことを事前に確認しておく。
※警告事項に従わないと、思わぬ事故の可能性あります。



「圧力調節弁」を使いタイヤサイズに応じた充てん圧力を使い分けること。
※万一過充てんになりタイヤが破裂すると、ホイールなどが飛び出して死亡・重傷事故の可能性あります。

②



作業前にタイヤやホイールの異常、リム組みの異常を点検のこと。
※万一タイヤが破裂すると、ホイールなどが飛び出して死亡・重傷事故の可能性あります。



充てん途中のタイヤ空気圧測定を間断なく行うこと。
※万一タイヤが破裂すると、ホイールなどが飛び出して死亡・重傷事故の可能性あります。

③



飛来防止の安全囲い・器具を使用すること。
※万一タイヤが破裂すると、ホイールなどが飛び出して死亡・重傷事故の可能性あります。



充てん中はタイヤやホイールの上に乘らない、乗り出さないこと。
タイヤに正対しないこと。
※万一タイヤが破裂すると、ホイールなどが飛び出して死亡・重傷事故の可能性あります。

使用目的

■タイヤゲージは、自動車タイヤの空気圧をレバー操作で充てん〔増圧〕・測定、及び排気〔減圧〕・測定をくり返して適正に調整するタイヤインフレーターです。これ以外の目的に使用しないでください。

使用上のお願ひ

- ⚠ 警告

タイヤゲージには、自然な空気又はチッ素ガス以外を送り込むことはしないでください。機器損傷の原因になります。
- ⚠ 警告

タイヤゲージ内機器が損傷するのを防ぐため、エアーコンプレッサーからのエアーに含まれる異物や水分を除去するエアーフィルターやエアドライヤーを設置してください。
- ⚠ 警告

タイヤ破裂の危険があるので、エアーコンプレッサーの「圧力調節弁」は、適正タイヤ空気圧に応じ右表に従って正しく調整してください。
(労働安全衛生規則第 328 条の 2 準用)
出所：(一社) 日本自動車タイヤ協会 JATMA
タイヤ安全ニュース No.77

タイヤの使用空気圧区分 (kPa)	調節弁の最高調整空気圧 (kPa)
400 まで	500
400 超～ 600 まで	700
600 超～ 900 まで	1000
900 超～ 1200 まで	1300
- ⚠ 警告

自動車会社が車種ごとに設定する車両指定空気圧 (適正タイヤ空気圧) を守ってください。適正タイヤ空気圧を外れてタイヤ空気圧調整を行うと、重大な事故になる可能性があります。
なお、タイヤ空気圧測定は、タイヤが冷えているときに行ってください。
- ⚠ 警告

一次側プラグは外さないでください。安全機構が作動できなくなります。
- ⚠ 警告

ご使用後はレバーを軽く握り、ゲージ内に残った高压エアーを解放してください。内部に組み込まれた安全機構を適切に維持できます。
- ⚠ 警告

分解や改造、調整状態を変えることは行わないでください。けがや事故、故障の原因になります。
- ⚠ 警告

アルミ製タイヤバルブを装着したタイヤには、ねじ込みチャック・ソケットチャック・クリップチャックは使用しないでください。
アルミ製バルブねじがチャックねじに食いついて外せなくなったり、アルミの着色がはがれたりする場合があります。
- ⚠ 注意

レバーを握る際、指の挟まれに注意してください。
- ⚠ 注意

エアーコンプレッサーからの供給圧が低いとチャック先端よりエアーが出ることがありますが、故障ではありません。供給圧を高めればエアー流出は止まります。
- ⚠ 注意

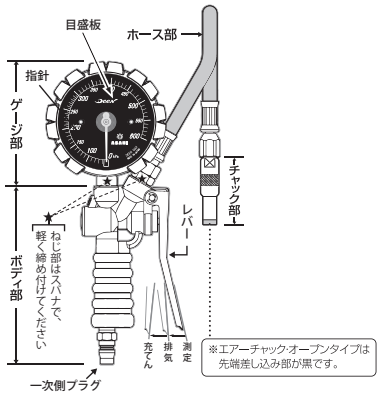
チャック先端部品の損傷、ねじのゆるみなどがないことを確認してお使いください。
- ⚠ 注意

ゲージの指針を読むときは、目盛板の正面から見てください。斜めから読むと誤差が出ます。
- ⚠ 注意

タイヤゲージを落としたり、ぶつけたりしないでください。ゲージの破損や測定誤差が生じる場合があります。
- ⚠ 注意

異常があるときは、使用を中止してください。

使用方法



■一次側はホース配管で、エアーコンプレッサーをカプラソケットで接続してください。
※ゲージ部は 90° 程回転しますので、見やすい位置で使用してください。

【測定】
チャックをタイヤバルブにまっすぐ強く押しあててください。
指針は現在のタイヤ空気圧を表示します。(このときレバー操作は行わない)
チャックをタイヤバルブから離すと、指針は 0 にもどります。
【充てん (増圧)】
測定された値が適正タイヤ空気圧より低い場合、チャックをタイヤバルブに押しあてたままレバーを強く一杯に握ってください。
レバーを握っている間、タイヤにエアーが入ります。
レバーを離すと、ゲージの指針は充てん後のタイヤ空気圧を示します。

⚠ 注意 機構上、充てん直後のゲージの指針はタイヤ実空気圧より数 kPa 高く表示されることがありますので、排気して適正タイヤ空気圧に調整する“抜き合わせ”を行ってください。

【排気 (減圧)】
測定された値が適正タイヤ空気圧より高い場合、チャックをタイヤバルブに押しあてたままレバーを軽く半分握ってください。
レバーを軽く握っている間、タイヤのエアーが抜けます。
レバーを離すと、ゲージの指針は排気後のタイヤ空気圧を示します。
チャックをタイヤバルブから離すと、指針は 0 にもどります。

測定、充てん、排気をくり返して、適正タイヤ空気圧に調整してください。

ゲージの目盛板は蓄光インクで印刷されています。
太陽光や室内灯 (白熱電球を除く) の光を十分にあてておくと、薄暗いところでも目盛板全体が光り指針の判読が容易になります。